国立病院機構　小倉医療センターだより　2022年7月号

― 診療科よりお知らせ ―

小児科　小児専門外来へのご紹介は、小児科・予約担当まで(14：30まで)事前連絡をお願いします

*循環器外来　・・・　水曜日・金曜日　担当医：大野拓郎・中島康貴

*アレルギー外来　・・・　火曜日・金曜日　担当医：河原隆浩

*小児神経外来　・・・　木曜日　担当医：緒方怜奈

月曜日の小児科外来診療担当医が前月と一部変更になっております

眼　　科　火曜日・木曜日は手術日のため、10：00で受付は終了いたします

※緊急手術や外来患者多数の場合、受付の締め切り時間を早める場合がございます

精 神 科　もの忘れ外来 <<完全予約制>> ※ご予約は、精神科外来(14：30まで)にご連絡下さい

血液内科　診療体制の都合上、新規の紹介患者様の受け入れに、ご迷惑をおかけする場合があります

― 外来医師不在のお知らせ ―
（ 6月17日 現在 ）

消化器内科　河邉　顕　・・・・・・・・7/29（金）

― 医療従事者研修について―

開催日	内　　容　・　講　　師
7月 28日（木） 時間 19:00～	小倉小児科医会臨床懇話会(Web講習会)

― 健康教室について―

「糖尿病健康教室」「産婦人科教室」の開催予定はございません

〈診療案内〉

- 受付時間
  午前8：30～午前11：00
- 救急受付
  救急患者につきましては
  お電話でお問い合わせください。
- 診療時間
  午前8：30～午後5：15
- 休診日
  土・日・祝日・年末年始

＜地域医療連携室をご利用ください＞

- 電話・FAXによる紹介患者様の受診予約・事前受付
- 羊水検査・NIPT・MRI・ CT等検査予約
- 転院に関するご相談・紹介・お問い合わせ
- 診療に関するお問い合わせ
- セカンドオピニオン外来
- 家族性腫瘍カウンセリング予約等
- がん相談に関すること

国立病院機構　小倉医療センター　〒802-8533　北九州市小倉南区春ケ丘10-1
【診療科】 糖尿病・内分泌代謝内科、血液内科、肝臓内科、消化器内科、循環器内科、整形外科、外科一般・消化器外科、乳腺外科、小児外科、小児科、産婦人科、皮膚科、眼科、精神科、放射線科、臨床検査科、麻酔科
◆ご紹介・研修に関してのお問い合わせは、地域医療連携室をご利用下さい
（病院代表）　FAX　093-522-5072　TEL　093-921-8881
（地域医療連携室）FAX　093-921-8892　TEL　093-921-8887(紹介患者専用TEL)

独立行政法人国立病院機構

小倉医療センター外来診療担当表

令和４年７月１日現在

診療科	月	火	水	木	金	備考
内科一般（新患） 【内線 208】	当番医	当番医	当番医	当番医	当番医	新患担当は、内科系医師の交代制です。
肝臓内科 【内線 208】	佐藤丈顕	佐藤丈顕	佐藤丈顕 山下晋作	山下晋作 國吉政美	山下晋作 國吉政美	
血液内科 【内線 208】	武藤敏孝	高月浩	武藤敏孝	高月浩		※血液内科について下記欄外参照ください。
糖尿病・内分泌代謝内科 【内線 264】	的場ゆか 岡田淳子 塚本真大	石川実里 鍋島公喜 阿部隼希	的場ゆか 鍋島公喜 塚本真大	的場ゆか 岡田淳子 阿部隼希	石川実里 岡田淳子 阿部隼希	
呼吸器内科 【内線 208】	休診					
循環器内科 【内線 202】		鈴木哲	鈴木哲		◆	新患：連携室へ事前相談(急患不可) ◆他院より派遣医師
消化器内科 【内線 205】	河邊顕	村尾寛之 深浦啓太	河邊顕 深浦啓太	村尾寛之 深浦啓太	河邊顕 村尾寛之	膵疾患は河邊医師が担当。
消化器・一般外科 【内線 205】	鈴木宏往	山﨑徹 太田耕二	木村英世	堤宏介	田邊麗子	
乳腺外科 【内線 205】	山﨑徹	山﨑徹 太田耕二 ◇轟木秀一	◇山﨑徹	轟木秀一 堤宏介	轟木秀一	◇印　予約のみ
整形外科	清水敦 深川真吾 金海光祐	[手術日]	清水敦 深川真吾 山本瑛裕	[手術日]	清水敦 深川真吾 金海光祐 山本瑛裕	※手術日の急患・紹介に関しては事前にご連絡をお願いします。
小児科 【内線 209】	安永由紀恵 長澤功多 中嶋敏紀 □酒見好弘 ◎中島康貴	安永由紀恵 中嶋敏紀 井形優平 △河原隆浩 ☆渡辺恭子 ☆緒方怜奈	中尾泰介 河原典子 ◎大野拓郎 ☆安永由紀恵 ◇九大より派遣 □酒見好弘	河原典子 河原隆浩 南里亜由美 ☆緒方怜奈(初診)	河原典子 中尾泰介 ◎中島康貴 △河原隆浩 ☆渡辺恭子 ☆緒方怜奈 ☆安永由紀恵 □酒見好弘	◎循環器外来（予約制） △ｱﾚﾙｷﾞｰ外来（予約制） ☆神経外来（予約制） ◇内分泌外来（予約制） □新生児外来（予約制：午後） 専門外来新患は要電話予約 （9：00-14：30電話受付） 詳しくは病院ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ
小児外科 【内線 209】	[手術日] （急患のみ可）	生野猛 ＊生野久美子 橋本佳子	[手術日] （急患のみ可）	◎生野猛 生野久美子 ＊橋本佳子	＊生野猛 生野久美子 橋本佳子	◎小児泌尿器外来 ＊印　新患担当 急患は随時対応
産科・婦人科 【内線 204】	河村京子 小野結美佳 倉留洋平 西村和朗(最終週) ＊大藏尚文 ＊川上浩介 ＊清水隆宏 ＊北川麻里江	牟田満 藤川梨恵 久保沙代 ※徳田諭道 ※浦郷康平 [手術日]	大藏尚文 小野結美佳 藤川梨恵 久保沙代 ＊川越秀洋 ＊川上浩介 ＊河村京子	大藏尚文 倉留洋平 熊谷晴介 近藤恵美 ＊牟田満 ＊川越秀洋 ＊北川麻里江 ＊浦郷康平	川上浩介 古賀菜穂子 ＊徳田諭道 ＊河村京子 ＊清水隆宏 [手術日]	＊印　新患担当 新患は紹介患者様のみ
泌尿器科 【内線 213】	◆	[休診]	[休診]	◆	◆	◆他院より派遣医師
皮膚科 【内線 8080】	土井和子 川口晃三	土井和子 川口晃三	土井和子 川口晃三	土井和子 川口晃三	土井和子 川口晃三	
眼科 【内線 212】	能美典正 下川翔太郎 福山文里	下川翔太郎 福山文里 高木(第１週) [手術日]	宮城美智子 下川翔太郎 福山文里	能美典正 下川(奇数週) 福山(偶数週) [手術日]	能美典正 下川翔太郎 福山文里	火・木は 10：00で受付終了
精神科	今村眞帆 廣瀬武尊 川人慎 ＊磯村周一	今村眞帆 廣瀬武尊 角田芳奈 ＊権藤知子	磯村周一 今村眞帆 権藤知子 ＊川人慎	磯村周一 今村眞帆 廣瀬武尊 権藤知子	磯村周一 今村眞帆 権藤知子 山田理史 ＊廣瀬武尊	＊印　新患担当 新患は要電話予約 (9:00～14:30電話受付)
放射線科 【内線 231】	野見山弘行	野見山弘行 久野修(午後)	野見山弘行	野見山弘行	野見山弘行 高木正統(午前)	
耳鼻咽喉科 【内線 8320】	[休診]	◆	[休診]	[休診]	◆	◆九大より派遣医師
消化管内視鏡 【内線 379】	村尾寛之 深浦啓太	河邊顕 國吉政美 山下晋作	村尾寛之	河邊顕	深浦啓太	

注）：受付時間：午前８：３０～１１：００（急患については、この限りではありません）
注）：不在の場合は担当医が変更になることがあります。
注）：詳しくは、病院ホームページをご覧下さい。
注）：血液内科診療につきまして、診療体制の都合上、新規の紹介患者様の受け入れに、ご迷惑をおかけする場合があります。

◆国立病院機構小倉医療センター◆
〒802-8533　北九州市小倉南区春ヶ丘10-1
ＴＥＬ093-921-8881/ＦＡＸ093-921-8892（地域医療連携室）

診療科紹介

外科

【外科一般・消化器外科】

●主に消化管および肝胆膵の手術やERCPなど内視鏡治療適応.の良性・悪性疾患の診療を担当しています。臓器別に細かく制限した体制は修正して、何時どの臓器の患者さんが受診されても、十分な経験と実績のある専門医が責任をもって対応するようにしています。

●消化器病センターとして消化器内科とは緊密な連携で診療にあたっており、放射線科、病理検査科などの他科や、看護師、薬剤師など多職種とも情報交換やカンファレンスを行い、患者さん中心の温かみのある医療の提供を心掛けています。

●低侵襲の鏡視下手術の充実や新規抗腫瘍薬など最新の医療情報・技術の習得に努めつつ、治療の根治性・安全性を最優先においた診療方針を基軸にしています。

【乳腺外科】

●当院は日本乳癌学会認定施設、乳がん検診精密検査実施医療機関となっており乳腺指導医1名・専門医2名を中心に、日進月歩の乳癌診療ガイドラインに基づいた標準的な乳癌の診断、手術、薬物、放射線、緩和治療などを中心に、乳腺疾患全般の診療を行っております。令和3年の乳癌手術は初めて100例を上回りました。

●平成30年4月、日本遺伝性乳癌卵巣癌総合診療制度機構の基幹施設に認定されました（九州では当院を含め2施設のみ）。婦人科とも提携して、遺伝性乳癌卵巣癌症候群の遺伝子検査やリスク低減手術などの予防治療、遺伝カウンセリングなどの症例が増加中です。

家族性腫瘍カウンセリング外来

●遺伝性乳がん卵巣がん（HBOC）、Lynch症候群などの遺伝子の変化が原因で特定のがんにかかりやすい、家族性腫瘍に関わるカウンセリングと診療を行なっています。

●臨床遺伝専門医（2名）、遺伝性腫瘍専門医（2名）、遺伝性腫瘍コーディネーター（1名）、乳腺専門医（2名）、婦人科腫瘍専門医（1名）、がん看護専門看護師（1名）で担当しています。

●①家系に癌が多くて心配な方の相談と希望される方への遺伝学的検査　②癌の治療選択でHBOCに関連する遺伝子の検査を行い、遺伝子の変化が確認された方への相談　③癌に罹患しやすい遺伝子の変化が判明した場合、本人の検診の計画と、希望する方へのリスク低減手術の案内と実施　④家族へのカウンセリングと遺伝学的検査を行なっております。

●年間約120件のカウンセリングと約100件の遺伝学的検査を行なっております。2020年4月から保険適応となったリスク低減乳房切除術は5件、リスク低減卵管卵巣切除術は18件行なっています。

●カウンセリングや検査は自費診療となりますが、2020年4月よりHBOCに係る診療の一部が保険適応となりましたので、可能なものは保険診療で行なっています。

●家系にがんが多く心配な方、家系に乳がん卵巣がんが複数人いる方、大腸がん・子宮体がん・卵巣がん・胃がん・上部尿路癌が家系に多くLynch症候群が気になる方などの相談の窓口になるように努めたいと考えております。

院内チーム紹介

感染制御チーム(ICT)

当院には院内感染対策委員会の下位のチームとして、感染制御チーム（ICT）があります。ICT は医療関連感染サーベイランスの実施、院内ラウンド、研修会や勉強会などの教育活動、マニュアルの整備、感染対策に関する相談対応などを行っています。

2020 年から新型コロナウイルス対策が主たる業務となりました。当初は個人防護具の不足による物品代替の検討、個人防護具の着脱の指導など中心でしたが、ウイルスの株の変化や社会的状況により検査の整備、接触者調査など、その業務内容も変化してきました。

新型コロナウイルスは ICT にとってピンチでもありましたが、職員の感染対策の関心の向上、手指衛生や個人防護具の着脱のレベルアップなどチャンスでもあったと思います。

また、当院は感染対策向上加算1を申請しております。感染対策向上加算2、3や外来感染対策向上加算で連携をご検討中の際はご相談ください。

診療案内

- 受付時間
  午前8:30～午前11:00
- 救急受付
  救急患者につきましては
  お電話でお問い合わせください。
- 診療時間
  午前8:30～午後5:15
- 休診日
  土・日・祝日・年末年始

地域医療連携室

病院代表　093－921－8881
連携室直通　093－921－8887
（紹介患者専用電話）
専用 FAX　093－921－8892

地域医療連携室をご利用ください。

- 電話・FAXによる紹介患者様の受診予約・事前受付
- 羊水検査・NIPT・MRI・CT等検査予約
- 転院に関するご相談・紹介・お問い合わせ
- 診療に関するお問い合わせ
- セカンドオピニオン外来
- 家族性腫瘍カウンセリング予約等
- がん相談に関すること

新型コロナワクチン接種（４回目）のお知らせ

新型コロナウイルスワクチン接種（４回目）について、下記の接種対象者につきましては当院においても接種を実施しております。

お手元に接種券が届いた医療従事者で、接種を希望される方は、以下により予約の上来院をお願いいたします。

また、予約には、医師会等から提供された「許可コード」が必要となりますのでご確認の上、当院ホームページからご予約下さい。

記

１．接種対象者：医療従事者で、市町村から接種券が届いている次の条件を満たす方
①６０歳以上の方
②１８歳以上６０歳未満の方のうち、基礎疾患がある方

２．接種日時　：　（７月）　６日　１３日　２０日　２７日
※各日とも定員２００人、１４時～１６時に実施

３．接種場所　：　小倉医療センター 地域研修センター「鴎」

４．使用ワクチン：ファイザー社製

５．予約受付　：予約システムにて受付しています。
当院ホームページの予約専用ＷＥＢサイトにアクセスし、ＷＥＢにて予約をお願いします。（電話予約や病院での取り纏めはいたしておりません。）
なお、接種希望日の前週の金曜日午前中が予約受付の〆切となっておりますのでご注意下さい。

予約サイトにログインするためには許可コードが必要になります。ご確認の上、申し込みをお願いします。
※許可コード：医師会等から提供されたもの

NHO　小倉医療センター
２０２２年　６月

ご紹介

当院（NHO 小倉医療センター）は、病院としての歴史は古く、今から約 150 年前の明治 8 年(1875 年)に開設され、小倉衛戍病院、小倉陸軍病院を経て昭和 20 年終戦を機に国立小倉病院となりました。その後、平成 20 年に小倉医療センターと改名し、現在にいたります。

2018 年に医局を新しくした際、日中戦争などで負傷した兵士から摘出した銃弾や砲弾片などが多数みつかり、その病状を記載した記録とともに戦傷病者史料館「しょうけい館」（東京）へと寄贈しました。

このたび、「しょうけい館」で別紙のような企画展が催される、との情報を頂きました。遠方（東京都）ではありますが、ご興味のある先生におかれましては、戦争の歴史に触れられる貴重な機会かと思い、勝手ながら資料を同封いたしました。

令和４年度　夏の企画展

「戦場の軍医と衛生兵」

２０２２年６月

NHO 小倉医療センター地域医療連携室

令和4年度 夏の企画展

戦場の軍医と衛生兵

令和4(2022)年 7/12(火)～9/11(日)

会　　場 ▶ 1階 企画展示室

開館時間 ▶ 10：00 ～ 17：30
（入館は 17：00 まで）

休 館 日 ▶ 毎週月曜日

7月18日(月・祝) 開館、7月19日(火) 休館
8月15日(月) 臨時開館

企画展に関連する証言映像を上映します。

協　　力

独立行政法人国立病院機構小倉医療センター
内藤記念くすり博物館
公益財団法人目黒寄生虫館
陸上自衛隊衛生学校彰古館

入場無料

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、
会期等を変更・中止する場合があります。
最新の情報は当館ホームページをご確認下さい。

SHOKEI-KAN
しょうけい館
戦傷病者史料館
Historical Materials Hall for the Wounded and Sick Retired Soldiers etc.

令和4年度夏の企画展

入場無料

戦場の軍医と衛生兵

本展は、先の大戦において前線に配属された軍医と衛生兵の実体験を、手記、証言、繃帯所、野戦病院の写真、摘出弾などの資料を通して伝えるものです。

軍医と衛生兵の前線での主な任務は、
止血をはじめとした応急処置、
重傷者の後送などがあり、
負傷兵を救護するために一刻を争うものでした。

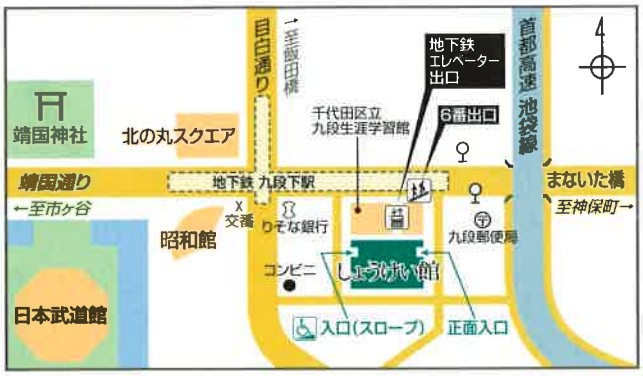
また、軍隊生活の中で彼等の担う役割は、
将兵の健康管理、感染症の予防など
軍隊での生活そのものにも大きく関わっていました。

軍医と衛生兵が直面した
医療活動の現場を紹介します。

■当館は、戦傷病者とそのご家族が戦中・戦後に体験したさまざまな労苦についての証言・歴史的資料・書籍・情報を収集、保存、展示し、次世代の人々にその労苦を知る機会を提供する国立の施設として、平成18年に開館しました。

■しょうけい館という館名は、戦傷病者とそのご家族の労苦を知り、語り継ぐという趣旨から、受け継ぎ、語り継ぐという意味の「承継」という言葉からとっています。

SHOKEI-KAN
しょうけい館
戦傷病者史料館
Historical Materials Hall for the Wounded and Sick Retired Soldiers etc.



地下鉄をご利用の場合　「九段下」駅6番出口から徒歩1分(東西線、半蔵門線、都営新宿線)
都営バスをご利用の場合「九段下」停留所から徒歩1分(高71系統(九段下～高田馬場駅))
※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。
※車椅子で来館される場合は館の入口(スロープ)をご利用ください。